

平成21年8月25日開催
調 査

経済福祉常任委員会資料

- 調査事件 6 その他所管に関する事項
(環境・生態系保全活動支援事業について)

産業課水産グループ

調査事件6 環境・生態系保全活動支援事業について

1 環境・生態系保全活動支援事業の経緯と目的

藻場等は魚介類の産卵場の提供等水産資源の保護・繁殖に重要な役割を果たしております。近年、藻場の機能低下が進行しており、この結果、漁業資源への影響をおよぼすなど懸念されるようになっておりますので、藻場等の機能低下防止のため、漁業者等が行う、藻場等の機能の維持・回復が必要になっていきます。

国において新規事業として「環境・生態系保全活動支援事業補助金交付要領」が平成21年4月1日に制定され、4月17日に渡島支庁で同事業の説明会が行われ、5月8日事業実施要望調査がありましたので漁業協同組合を通じ漁業者に周知した結果、7月8日漁業者からの要望があり、本事業は漁業者が自ら活動組織を設立し運営しなければならないことから、7月17日に活動組織「福島町豊かな海づくりの会」を発足し、7月31日開催の漁業協同組合の理事会で承認され、今般漁業協同組合を通じ「福島町豊かな海づくりの会」から事業実施要望がありましたので、本事業を進めるものです。

2 事業概要

本事業実施予定の海域は、コンブやワカメ等の繁茂していた箇所ですが、近年雑海草の群落が拡大傾向にありますので雑海草を除去し藻場等の機能の維持・回復を図るものであります。

実施場所： 白符～日向地区

実施範囲： 約10ヘクタール（別紙図面参照）

実施時期： 9月～3月

実施内容： 計画作り・モニターリング・ウニの密度管理・岩盤清掃・資材購入

負担割合： 事業費の1/4

3 補正予算の内容

6款 農林水産業費 3項 水産業費 2目 水産振興費

| 節 | | 細 説 |
|-------------------|---------|---------------------|
| 区 分 | 金額 (千円) | |
| 19. 負担金補助及び交付金 | 709 | 北海道環境・生態系保全活動協議会負担金 |

環境・生態系保全活動 年次計画

(単位:千円)

| | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 合 計 |
|--------|-------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 計画づくり | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 500 |
| モニタリング | 255 | 255 | 255 | 255 | 255 | 1,275 |
| ウニ密度管理 | 1,148 | 1,148 | 1,148 | 1,148 | 1,148 | 5,740 |
| 岩盤清掃 | 930 | 930 | 930 | 930 | 930 | 4,650 |
| 資材購入 | 400 | | | | | 0 |
| 合計 | 2,833 | 2,433 | 2,433 | 2,433 | 2,433 | 12,165 |
| 負担割合 | 国費(1/2)、道費(1/4)、町費(1/4) | | | | | |

【説明】

計画づくり 当該年度の保全活動取組方針検討。活動計画の策定。

モニタリング 対象地区の現状把握。
保全活動実施後の状況把握。
海藻成長期における保全活動区域の状況確認

ウニ密度管理 対象区域の保全活動前のウニ移殖。

岩盤清掃 漁船によりチェーン曳き。雑海草駆除。

環境・生態系採択交付金の流れ

